2016 年度（平成 28 年度）芦田中学校区小中一貫教育

校区めざす子ども像

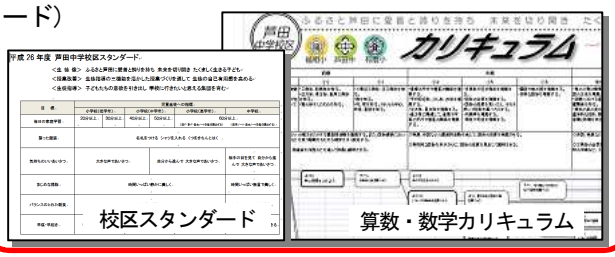
ふるさと芦田に愛着と誇りを持ち，未来を切り拓き，たくましく生きる子ども

取組の中心：「自ら進んで考え，はっきり表現できる芦田っ子」を育てる授業

カリキュラム

■小中一貫教育カリキュラム

課題を踏まえたカリキュラムに基づいた授業の実施（算数・数学），発達段階に応じた指導（校区スタンダード）



校区スタンダード　算数・数学カリキュラム

■校区合同行事，乗り入れ授業等

「挨拶を校風に」を目指して小中合同で挨拶運動，小学校運動会に中学生が応援，中学校教員が小学校へ出向いて授業を支援・実施

合同挨拶運動

図画工作乗り入れ授業

運動会ボランティア

大好き！福山～ふるさと学習～

◆校区合同研修等

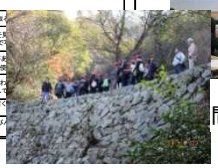
校区の小中教職員が合同で授業づくりの研究，ふるさと学習の事前学習等

授業づくりの理論研修

別所砂留フィールドワーク（小中の先生が事前学習会）

■「大好き！福山～ふるさと学習～」

芦田や福山について，全教科で副読本を活用して学び，ふるさとへの愛着と誇りを育成



総合的な学習の時間等で，地域を学ぶ

■「ふるさと貢献活動」「学習発表」

福山市立動物園の生き物について調べた看板を設置，ふるさと学習の成果を文化祭で発表

動物園の看板設置

創作劇を文化祭で発表（継獅子舞，福太鼓，別所砂留）

市民一丸

◆学校・家庭・地域　≪市民一丸≫

登下校の見守りや授業でのゲストティーチャー，芦田音楽祭，教育講演会など，家庭・地域の様々な支援で，一丸となって「芦田っ子」を育成

地域行事
「芦田音楽祭」参加
・三校の全校合唱
・音楽鑑賞
（H27 広島交響楽団）

登下校の見守り

田植えの作業

ゲストティーチャーによる菊の植え付け作業

地域ボランティアとともにばら園の剪定作業

福山に愛着と誇りを持ち，
変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。

福山100NEN教育

2016市制施行100周年から
次の100年へ，さらに，
その先の未来へ向かって

Point　つなぐ＋継続・強上げ　ESD 2観点　小中一貫教育

すべては子どもたちのために

「小中一貫教育1・2・3」に「ESD2観点」を持って取り組むことで，
福山に愛着と誇りを持ち，変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。

手段
1 自ら考え学ぶ授業
2 「大好き！福山～ふるさと学習～」
3 市民一丸

→

目的
1 人格の発達や人間性を育む
2 「関わり」「つながり」を尊重できる個人を育む

→

"21世紀型 スキル＆倫理観"を持っている

創造性，批判的思考・問題解決・意思決定，学習能力，コミュニケーション，ICT活用，市民性，個人的・社会的責任 等

協調性・柔軟性，リーダーシップ，チャレンジ精神，耐える力，グローバル社会を生き抜く高い志，人としての思いやり，感性　等